



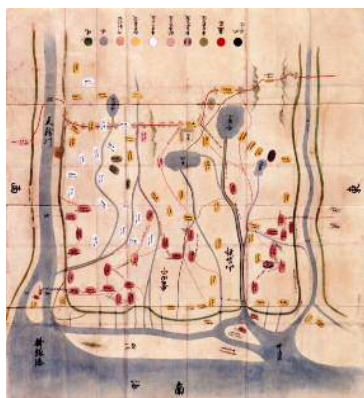
紛失した浜松市博物館資料（備品）の一部発見について

令和3年11月29日及び令和4年3月25日に紛失を公表した浜松市博物館が収蔵する資料（備品）について、新たに3件を発見しました。

記

1 発見資料（備品） 詳細は別紙のとおり

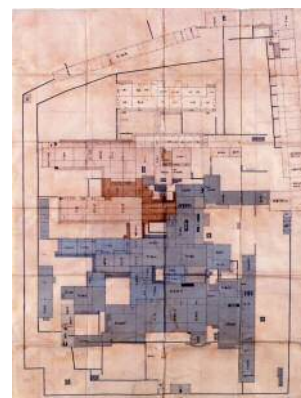
- (1) 遠州五千石御替地図（川東領）1枚
えんしゅうごせんごくおんかえちず
- (2) 遠州浜名五千石図（浜名領）1枚
えんしゅうはまなごせんごくず
- (3) 浜松城二の丸絵図 1枚
はまつじょうに まるえず



(1)



(2)



(3)

※上記の画像が必要な場合は、広聴広報課へお問い合わせください。

2 発見日・発見場所

- (1) 発見日 令和4年8月16日（火） 午後2時45分頃
- (2) 発見場所 浜松市博物館収蔵庫

3 発見の経緯等

民俗資料の現状把握を行っていた博物館職員が、資料確認のため、床に置かれていた未整理の大型民具を移動したところ、民具の部材と部材の間に風呂敷に包まれた状態の資料3件を発見した。

資料の詳細

【令和4年8月16日に発見された資料（備品）】※以下3件が風呂敷に同梱されていた

| 品名等 | 購入年月日 | 購入金額 |
|-------------------|-----------|----------|
| 遠州五千石御替地図（川東領） 1枚 | 平成7年5月19日 | 721,000円 |

宝永9年（1681）、浜松藩領（藩主青山家の時代）の領地替えに伴い作成されたと想定できる絵図。次の「遠州浜名五千石図（浜名領）」と組み合わせるもの。大きさは139cm×109cm（概数）。

| 品名等 | 購入年月日 | 購入金額 |
|------------------|-----------|----------|
| 遠州浜名五千石図（浜名領） 1枚 | 平成7年5月19日 | 721,000円 |

宝永9年（1681）、浜松藩領の領地替えに伴い作成されたと想定できる絵図で、前の「遠州五千石御替地図（川東領）」と組み合わせるもの。大きさは104cm×71cm（概数）。

| 品名等 | 購入年月日 | 購入金額 |
|-------------|-----------|------------|
| 浜松城二の丸絵図 1枚 | 平成7年5月19日 | 2,060,000円 |

浜松城内にあった二の丸御殿を描いた平面図。17世紀（藩主青山家の時代）。大きさは196cm×146cm（概数）。重要物品（取得価格が200万円以上）である。

【引き続き未発見である資料（備品）】

| 品名等 | 購入年月日 | 購入金額 |
|----------------|------------|---------|
| 伊勢暦（佐藤伊織）のうち1冊 | 昭和62年10月3日 | 50,000円 |

江戸時代から明治時代に作られた、月日、季節、日出日没、月の満ち欠け、六曜などを記した当時のカレンダー。45冊組であるが、そのうちの1冊（77番）のみ紛失。佐藤伊織は暦師の名。

| 品名等 | 購入年月日 | 購入金額 |
|-----------|-------------|---------|
| 金原明善書簡 1通 | 平成13年10月30日 | 26,250円 |

古文書の類。金原明善が前田正名（薩摩藩出身、明治期に地方の産業振興に尽力した人物）へ宛てた書簡。